

2013年度 第12期 水俣学講義 毎週木曜3時限 (13:00~14:30) 1173教室

日付	担当	タイトル
9月26日	花田 昌宣 (熊本学園大学・水俣学研究センター長)	水俣からのレイトレッスン：水俣学への導入
10月3日	中地 重晴 (熊本学園大学・水俣学研究センター研究員)	水銀に関する水俣条約外交会議とは何か、どんな条約なの？
10月10日	溝口 秋生（溝口訴訟原告本人） 高倉 史朗（溝口訴訟を支える会）	亡き母の水俣病を認めさせた36年間の闘い
10月17日	DVD上映	
10月24日	小林 茂 (ドキュメンタリー映画監督)	水俣への旅がはじまりだった
10月31日	学園祭のため休講	
11月7日	宮井 正彌 (姫路独協大学特別教授)	「みなまた」と私
11月14日	石田 博文 (元新日窒労組執行委員)	チッソ労働者は水俣病にどう向きあつたか
11月21日	東島 大 (NHK熊本放送局記者・水俣学研究センター客員研究員)	記憶と忘却～水俣病を取材する理由
11月28日	田尻 雅美 (熊本学園大学水俣学研究センター)	胎児性水俣病は今 放置された世代
12月5日	井上 ゆかり (熊本学園大学水俣学研究センター)	「海とともに生きる人びと」
12月12日	三浦 洋 (阪南中央病院内科・社会医療法人阪南医療福祉センター理事長)	水俣病認定基準問題の解説と今日の課題 —チッソ水俣病関西訴訟における責任論、病像論の帰結—
12月19日	山口 紀洋 (弁護士)	水俣病訴訟最高裁判決の意味と現在の課題
1月9日	坂本 直充 (前水俣病資料館長・水俣市役所)	「水俣から考えること～一人の市民として」
1月16日	宮北 隆志 (熊本学園大学・水俣学現地研究センター長)	「中央」と「地方/地域」：差別と犠牲のシステム ～福島・沖縄・水俣～
1月23日	花田 昌宣 (熊本学園大学・水俣学研究センター長)	水俣学講義のまとめ